

事務事業	51	総合型地域スポーツ・文化クラブの育成					
章	2	ともに学ぶ、文化とふれあいのあるまち					
大項目	01	生涯学習、スポーツの推進					
施策	03	生涯学習、スポーツの条件整備					
<b>事業内容</b>							
目的	子どもから高齢者まで個々の目的やレベルに応じて多様なスポーツ・文化活動に親しめる「総合型地域スポーツ・文化クラブ」を創設し、区民主体の自立したクラブ運営を支援し、地域の活性化を図ります。						
対象・手段	地域の資源である学校を核として総合的な自主クラブ作りを進め、地域のあらゆる人材に参画していただきクラブの育成を図ります。現在区内全10地区（9組織）で運営されている「スポーツ交流推進委員会」への支援を行い、学校開放のあり方を検討する中で、新宿区版総合型地域スポーツ・文化クラブを育成します。						
<b>成果（事業が意図する成果）</b>							
区民が自主的・主体的に活動できる総合型地域スポーツ・文化クラブを支援することによって、地域の自治能力を高め、共に支え合う区民との協働による地域社会づくりに寄与します。							
<b>事業成果指標</b>							
指標名		定義			目標水準		
新宿区版総合型地域スポーツ・文化クラブの運営		学校を拠点としたクラブ運営を一元的に管理できる組織数			(平成19年度) 年度に (1組織) の水準達成		
					( ) 年度に ( ) の水準達成		
					( ) 年度に ( ) の水準達成		
<b>成果の達成状況</b>							
		単位	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	備考
事業成果指標	目標値1	組織	0.00	0.00	1.00	1.00	
	実績1	組織	0.00	0.00	0.00	0.00	
	= /	%	0.00	0.00	0.00	0.00	
	目標値2		0.00	0.00	0.00	0.00	
	実績2		0.00	0.00	0.00	0.00	
	= /	%	0.00	0.00	0.00	0.00	
	目標値3		0.00	0.00	0.00	0.00	
	実績3		0.00	0.00	0.00	0.00	
	= /	%	0.00	0.00	0.00	0.00	
<b>事業の実施内容</b>							
平成17年度	スポーツ交流会の実施（10地区9組織）						
平成18年度	スポーツ交流会の実施（10地区9組織）						

部名称		教育委員会事務局		課名称		生涯学習振興課	
		単 位	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	備 考
トータルコスト	事業費	千円	2,179	2,927	2,958	3,661	
	人件費	千円	8,338	8,338	8,338	8,280	
	事務費	千円	0	0	0	0	
	減価償却費等	千円	0	0	0	0	
	総計 = + + +	千円	10,517	11,265	11,296	11,941	
	受益者負担	千円	0	0	0	0	
	純計 = -	千円	10,517	11,265	11,296	11,941	
	受益者負担率 /	%	0.00	0.00	0.00	0.00	
財源内訳	一般財源 = -	千円	10,517	11,265	11,296	11,941	
	特定財源		0	0	0	0	
	一般財源投入率 /	%	100.00	100.00	100.00	100.00	
職員	常勤職員	人	1.00	1.00	1.00	1.00	
	非常勤職員		0.00	0.00	0.00	0.00	
<b>事業に関する検討課題</b>							
<p>区民の自主的・主体的な活動による自立したクラブ運営を実現するため、活動の拠点となる場、人材の確保が必要です。地域の総合力を結集した「総合型クラブ」へと育て、事業の有効性を高めていくためには、拠点となる学校施設の整備や運営に係る人材をさらに確保しなければならないため、学校施設開放事業の再編、関連組織等との連携・融合・統合が不可欠です。</p>							
評価基準に基づく評価と理由	達成度	2	当初の目標であったスポーツ交流推進委員会が全地域で設置されていますが、人的確保・場の確保・施設整備が今後の課題です。				
	効率性	2	地域の資源である学校を核として区民主体の自立したクラブ運営をすることで効率的な実施が可能です。				
	実施の成果	3	地域の交流による連帯感が深まってきています。この事業の目指すところの最大の目標はコミュニティの醸成にあります。				
	行政の関与	3	自立したクラブ運営が可能となるまでは、財政的にも人的にもクラブの育成支援が必要であり、区の関与は欠かせないものと考えます。				
	妥当性	3	子どもの健全育成と地域を支える組織を確立することにあわせ、場の確保が緊急の課題でもあります。また、地域の様々な人がスポーツや学習を通じたコミュニティを形成していくことは非常に意義があります。				
	施策寄与度	3	子どもの居場所づくりは、今、最も緊急の課題となっています。区立の小・中学校を有効活用した地域クラブの創設は、極めて緊急性も高く、今後の発展に大きな期待が込められています。				
総合評価	区内全10地区でスポーツ交流推進委員会による活動が行われるようになり、19年度からは、総合型クラブの拠点整備のために、「スポーツ交流会」「小学校校庭開放」「子どもの居場所づくり」の予算を統合し、委託事業名を「地域スポーツ・文化事業」として事業間の人材交流及び予算の有効活用を図っています。						B 過年度評価 17年度 B 16年度 B 15年度 14年度
	改革方針	クラブの設立を目指した事業統合を踏まえ、20年度以降に向けて学校施設開放運営委員会や町会・育成会等の関連組織等との連携・融合・統合を推進します。					